

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援センター、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1		スペースを分けて活動している。
	2	職員の配置数は適切であるか	6			活動内容によって配置場所を考えている。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	3	3		過ごしやすいように、特性に応じて視覚化やスケジュールの構成をしている。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	6			毎日の掃除と消毒で清潔な環境を保っている。
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか	6			体調が悪い時やクールダウンなど、必要に応じて個室を利用できるようにしている。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	6			全員で振り返りを行うようにしている。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			保護者の意向を把握し改善に努めるようにしている。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			ホームページで公開している。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3		外部評価は取り入れていないが、今後検討していく。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			研修の参加を促している。
適切な支援の提供	1	適切に支援プログラムが作成、公表されているか	6			ホームページで公表している。
	2	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			ニーズや課題を話し合って作成している。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮し、検討が行われているか	6			朝食などで話し合う時間を設けている。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	6			計画に沿った支援を行っている。
	5	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	5	1		客観的に分析し、アセスメントするように心がけている。
適切な支援の提供（続き）	6	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	6			ガイドラインに基づき、具体的な支援内容を記載している。
	7	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			担当が立案し、それをもとに全員で話し合っている。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			子どもたちの意見も取り入れながら、いろいろな体験ができるように工夫している。
	9	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			性格や特性に合った計画を作成している。
	10	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5		1	その時々に応じた課題を設定し支援をしている。
	11	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			朝食で話し合い確認している。
	12	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	5		その都度情報共有しているが、十分ではない。次の日の朝食でしっかり共有するようにしている。
	13	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			毎日記録をとり、支援の検証や改善につなげている。
	14	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			家庭や学校での様子を聞いたり、職員で話し合いを行い、見直しの必要性を判断している。
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	6			児童発達管理責任者が参加している。
	2	（医療的ケアが必要な子どもや重度心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか				該当なし
	3	（医療的ケアが必要な子どもや重度心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				該当なし
	4	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			学校での様子を聞いたり、事業所での様子を話したりと情報を共有するように心がけている。
	5	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	6			しっかりと情報共有出来ているところと、不十分なところがある。
	6	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	6			移行の際は希望があれば会議を行い、情報を共有するようにしている。
関係機関や保護者との連携（続き）	7	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2		研修には参加するようにしている。
	8	児童発達支援の障害の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	2		児童館に行くなど交流の機会を設けているが、頻度は少ない。
	9	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	6			必要時や送迎の時に、状況を伝えあっている。
	10	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか		4	2	ペアレントトレーニングは行っていないが、相談があった時には、時間を設け話をするようにしている。
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時に行っている。
	2	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか	6			契約時に聞き取りをおこなっている。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	6			行っている。
	4	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			電話や対面に対応している。
	5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	1	保護者会は行っていないが、親子活動を行い、保護者の交流を図る機会を設けている。
	6	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			苦情対応マニュアルに沿って対応するようにしている。
	7	定期的に苦情等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1		ホームページやインスタで情報を発信するようにしている。
	8	個人情報に十分注意しているか	6			個人情報に関する契約書を交わしたり、個人情報にはカギのかかる場所で保管している。
	9	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			伝わりやすく説明するように心がけている。
	10	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	2	招待するようなイベントは行えていない。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			策定し周知している。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			地震、火災、津波などいろいろな災害を想定して訓練を行っている。
	3	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	6			契約時確認し、薬に変更があれば教えてもらうようにしている。
非常時等の対応（続き）	4	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	1	保護者に確認しアレルギーを把握している。
	5	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	6			研修や訓練を行ったり、建物や道具に不備がないが毎月点検している。
	6	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図れるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか	6			安全計画を配布し周知している。
	7	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			ヒヤリハットを作成し、振り返りをおこなっている。
	8	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			定期的に研修をおこなっている。
	9	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			保護者の希望により、状況に応じて保護帽を利用しているが、支援計画に記載し署名をもらっている。